キャンサーひょうご

ひょうごがん患者連絡会ニューズレターNo.26

発行責任者 黒田裕子　　編集 武内・田村・石上・草野
〒651-2109 神戸市西区前開南町 1-2-1 阪神高齢者障害者支援ネットワーク内
TEL 078-976-5050 FAX 078-977-0224　http://hyogo-capa.net/

「がん対策に対する世論調査」について

日本ホスピス在宅ケア研究会　　大頭　信義

1．「がん対策」を見る国民の目は

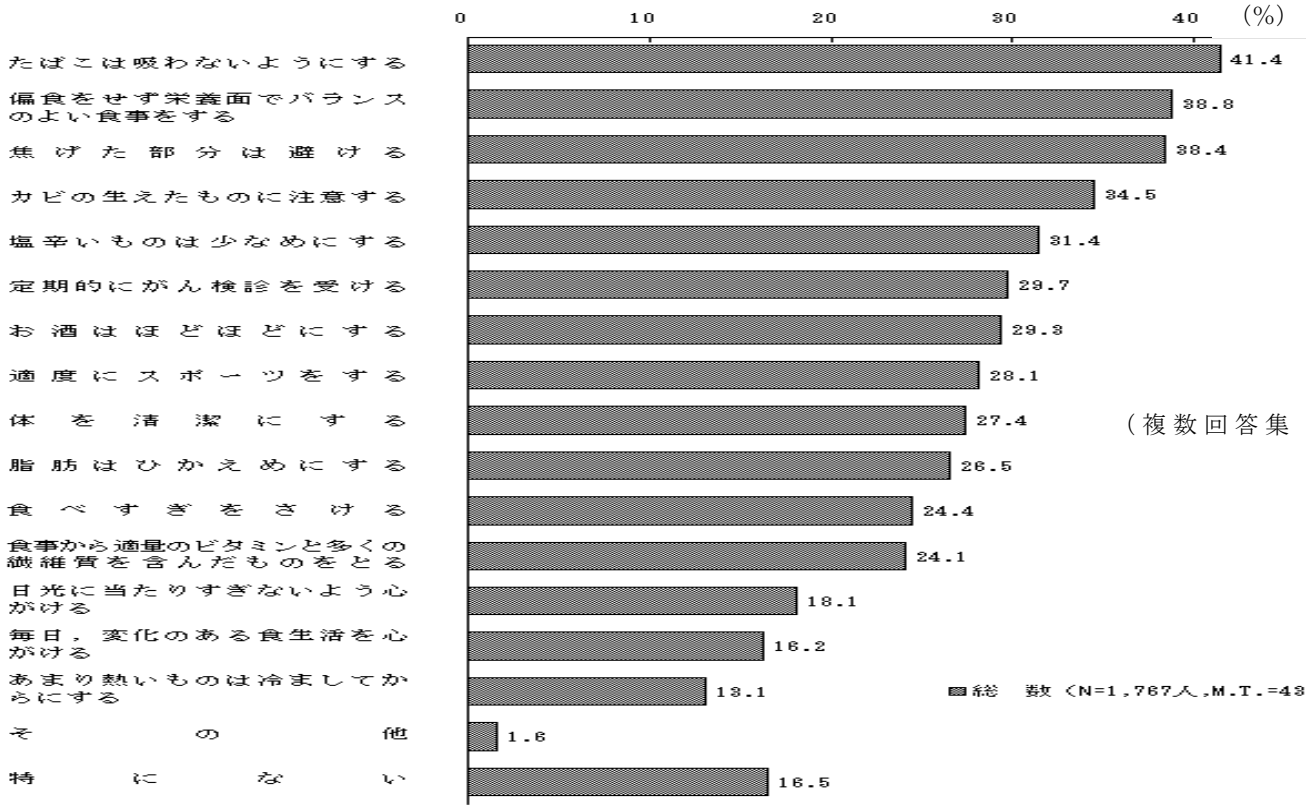
がんは我が国において、死亡率の第１位を占めていますが、まだしばらくはこの傾向が続くと予想されます。国民は、この現状をどういう思いで見ているのでしょうか。そのことを検証してみたいという試みです。

資料としては、「がん対策に関する世論調査」を採り上げました。平成２１年９月に行われたものですが、全国レベルで行われた調査としては、最も新しいものだと思います。

2．調査の概要は

厚労省が主催して、全国の２０才以上の３，０００人を対象としました。調査の方法は、調査員による個別面接調査法でした。有効回収率は 1,935 人（64.5%）でした。

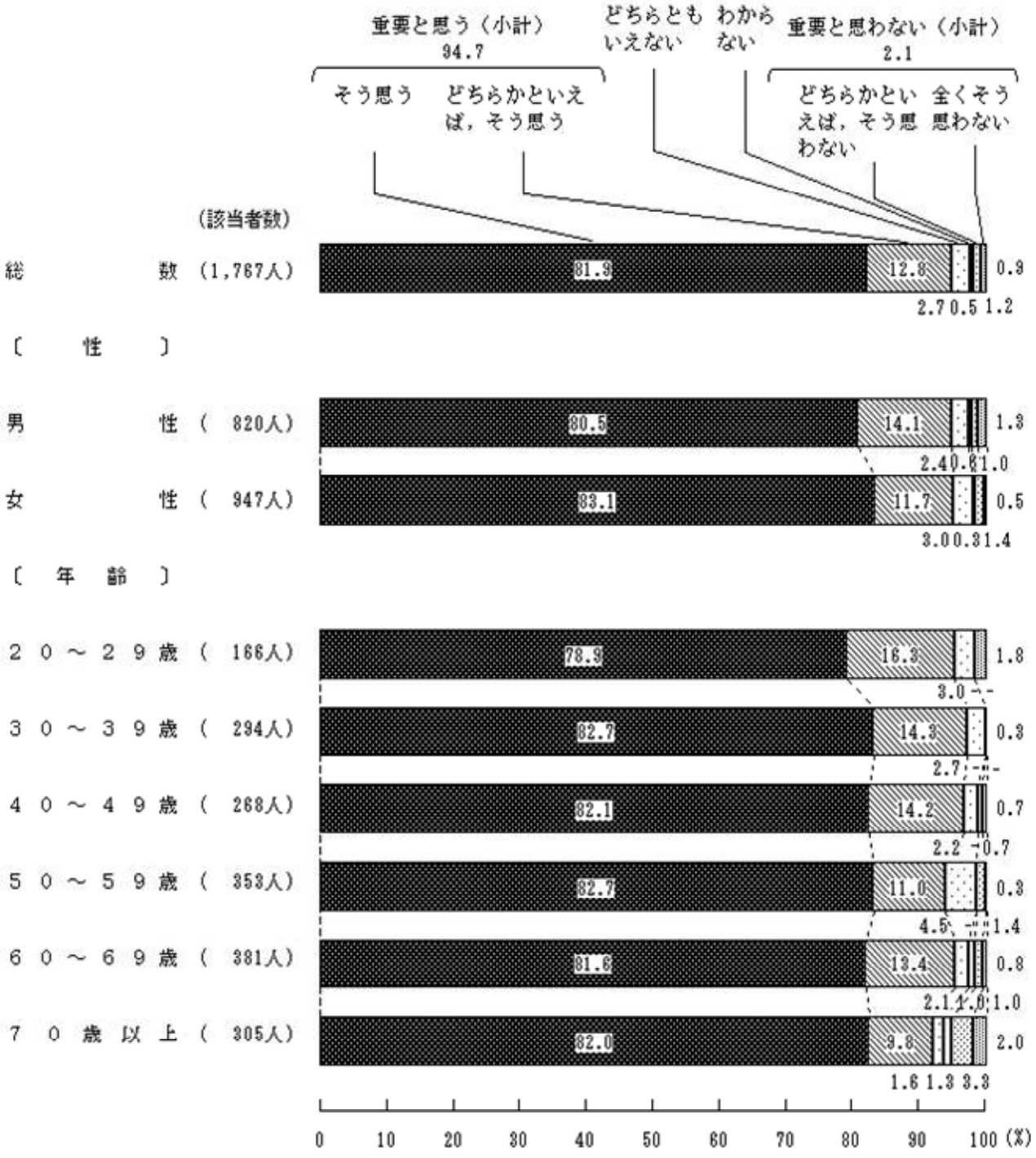
3．がん予防のためにどんなことを実践しているのか、という質問には



予防のためには、喫煙、食事の工夫、焦げたものを食べないなどを注意しているようです。

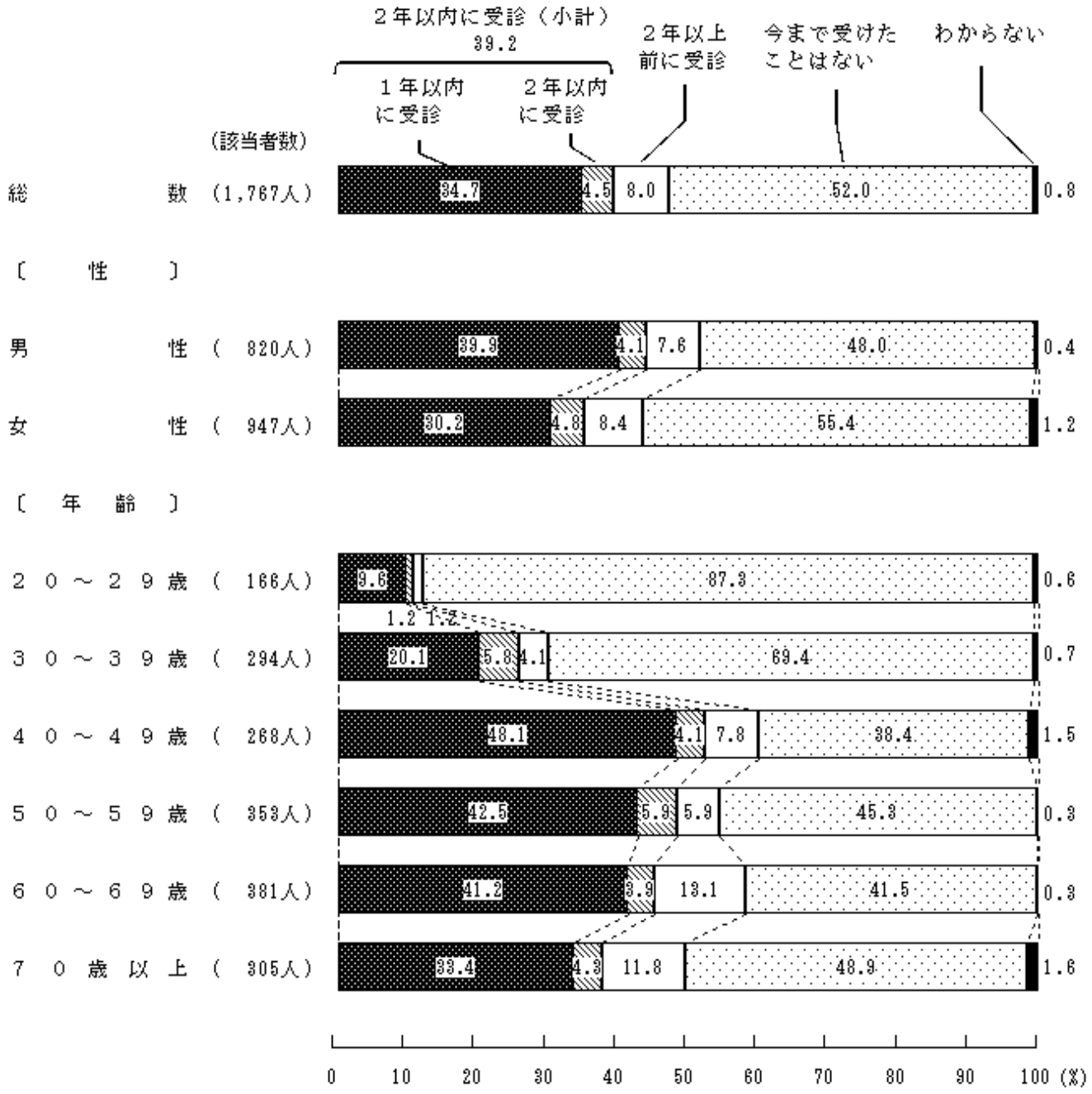
４．がん検診について

まず、がん検診の重要性に関する意見です。



このデータでは、若年者でも高齢者でも、がん検診の重要性は自覚しているようです。しかしながら、実際にはどうでしょう？

５．肺がん検診を受けた人は



肺がん検診は、実際には簡単なものです。胸部レントゲンを１枚撮るだけですから、苦痛は全くありません。　職場での検診もかなり浸透しているに違いありません。それだのに、最も検診頻度の高い４０歳台でも過半数に達していません。

これからも、検診の重要性を指摘していくことは、大切なことでしょう。

ひょうご がん患者連絡会の活動概況を紹介します

（2012 年 10、11 月 活動分）

事　務　局

2012 年 10 月 6 日（土）～8 日（月）:「がん政策サミット 2012 秋」に“ひょうごがん患者連絡会”から 6 名が参加しました。

日本医療政策機構主催の「がん政策サミット 2012 秋」が奈良県橿原市で開かれ、ひょうごがん患者連絡会、兵庫県疾病対策課、及び兵庫県議会健康福祉常任委員の方々が招待を受けた。

テーマが「“成果の挙がる”がん対策推進計画の策定」であったこと、近くの奈良で開かれたこともあって、わたし達がん患者連絡会から 6 名が参加した。疾病対策課及び県会議員の方々と一緒に検討できると期待していたが、残念ながら、どちらの方々も所用で欠席された。

他府県の患者会、県当局及び議員の方々との検討結果を、目下策定中の次期「兵庫県がん対策推進計画」に反映させていきたい。

2012 年 10 月 20 日（土）:「がん医療市民講座」及び 12 年度第 5 回運営委員会を開きました。

（1）がん医療市民講座には神戸中央市民病院腫瘍内科部長 辻晃仁先生をお招きして、「がん治療は、いま！～がん治療の“都市伝説”と“真実”～」と題して講演をして頂いた。講演概要は次の通り。

①がんは特殊な病気ではないこと、②手術で完全に取れていても再発はありうること、③最近の抗がん剤治療では副作用（有害事象）を抑える薬が進歩していること、④新しい抗がん剤が日進月歩で開発されており病状に応じた最適な治療が受けられるようになっていること、⑤従って、楽しく治療を受け続けることが大切であること、及び⑥患者の病状を分っているのは主治医であり、相談も先ず主治医にすることが必要である、と説明いただいた。

（2）運営委員会での主な決定事項は次の通りである。

10 月 29 日（月）開催の兵庫県健康づくり審議会対がん戦略部会に「ひょうごがん患者連絡会の意見書」を要約して提出する。

2012 年 10 月 25 日（木）: 次期「兵庫県がん対策推進計画（素案)」の説明会を開きました。

兵庫県疾病対策課から次の資料を配布頂き、田所課長から説明があり意見交換を行った。

①兵庫県がん対策推進計画の改定の概要（案)

②兵庫県がん対策推進計画における主な推進方策（案)

③兵庫県がん対策推進計画（素案)

2012 年 11 月 15 日（木）:「がん医療研修公開講座」及び 12 年度第 6 回運営委員会を開催しました。

（1）がん医療研修公開講座には、兵庫県立がんセンター院長、兵庫県がん診療連携協議会議長である西村隆一郎先生をお迎えして「がん と その医療」と題して講演して頂いた。

①がんとは何か？ ②高齢者社会のがん医療、③がんのチーム医療、④がん緩和ｹｱの地域連携を中心に今後のがん医療のあり方も見据えた説明をして頂いた。

「高齢者社会のがん医療」に関しては、患者の在宅化を見据えた後方支援病院としての対応、拠点病院における「緩和ケア病床」の設置の必要性について、

「チーム医療」に関しては、診療部門間のチーム医療（キャンサーボード）だけでなく、医療の高度化が進む中での診療科内のチーム医療、在宅医療が進め中での地域連携医療機関とのチーム医療の重要性について、

「緩和ケア地域連携」に関しては「緩和ケアセンター」の設置について、

など詳細な説明があった。

また、「県下のがん拠点病院間の連携診療」に関して、遠隔手術連携やＩＭＲＴ装置配備連携についても説明いただいた。

（2）運営委員会での主な決定事項は次の通りである。

次期「兵庫県がん対策推進計画（素案)」に対する意見書を作成し県当局に提出する。

関連団体等の公開講座行事予定（2012 年 12～2013 年 2 月）

日時・場所	主催(TEL)・会費	テーマ・主な内容・講師
12 月 8 日（土） 13：00～16：00 兵庫県民会館９０１号室	ゆずりは公開クリスマス会 （078-976-5050） 一般 800 円、学生 無料	「音楽で楽しもう私とあなたの語り合い」 ・音楽療法士 杉浦昭代氏　と アンサンブルぴかぴか
12 月 8 日（土） 14：30～16：30 姫路市白銀町中ノ門ｼｬﾎﾟｰﾋﾞﾙ 4F	あじさい会公開講座 (079-222-6789 だいとうｸﾘﾆｯｸ) 無　料	「ガンマナイフ治療の実際」 姫路中央病院ｶﾞﾝﾏﾅｲﾌｾﾝﾀｰ センター長　赤松 悟 医師
12 月 15 日（土） 14：00～16：30 市民ホール(明石・ラボス 5 階)	ゆずりは明石ｸﾘｽﾏｽｺﾝｻｰﾄ （078-911-6761 草野） 一般 700 円	「Vocal Unit 桜 による ソプラノ・アンサンブル」 ・クリスマスソングメドレーほか
２月９日（土） 14：00～16：30 兵庫県民会館３０４号室	ゆずりは公開講座 （078-976-5050） 一般 800 円、学生 無料	「医療報酬が変化する 患者の行方は･････」 番町診療所 所長　松岡泰夫 医師
２月 16 日（土） 14：00～16：30 子午線ﾎｰﾙ(ｱｽﾋﾟｱ明石北館 9F)	県立がんｾﾝﾀｰ「がんフォーラム」 (078-929-1151) 無料	「がんと共により良く生きる ～知って安心、サポートの輪～」 ・基調講演「近年のがん医療」西村院長

関連団体等の「がんサロン」予定（2012 年 12～2013 年 2 月）

主催(TEL)・会費・場所	テーマ・主な内容・講師	日　　時
ゆずりは明石「明石話そう会」 （078-911-6761 草野）無　料 兵庫県立がんセンター 1 階	患者、家族の悩みを分ち合い 前向いて生きる寄り添える会を 目指しています	・毎月第 1,3 月曜日 10：00～12：00
ゆずりは明石「明石楽しもう会」 （078-911-6761 草野）300 円 1/24 男女共同参画 C、2/19 保健 C	1/24「外国旅行の写真観賞」大頭信義 Dr. 2/19「ｱﾝｸﾙﾝの合奏と歌で楽しみましょう」 古川和香子氏	1/24(木)13：30～16：00 2/19(火)10：00～12：00
ゆずりは明石「がん相談」 （078-911-6761 草野）無　料 明石市立保健センター1 階	「がん」についての無料相談 相談員：ゆずりは明石会員の 看護師・保健師・がん体験者	・毎月第４火曜日 13：00～16：00
ゆずりは「がんサロン」 （078-976-5050） 500 円（茶菓子代） 地下鉄伊川谷駅構内伊川谷工房	お茶を飲みながら 病や悩みについて 自由に語り合います （時間内であれば参加ご自由です）	・ 12 月はお休みです ・ 1 月 22 日（火） ・ 2 月 19 日（火） 13：30～15：30
ゆずりは淡路「淡路市サロン」 （090-6734-1275 山本）無　料 淡路市社会福祉協議会 1 階	ひとりで悩まないで 患者さんや家族の方同士で 話し合いましょう	・毎月第４金曜日 14：00～16：00
ゆずりは淡路「南あわじ市サロン」 （090-6734-1275 山本）無　料 南あわじ市社会福祉協議会三原支部	ひとりで悩まないで 患者さんや家族の方同士で 話し合いましょう	・毎月第２水曜日 14：00～16：00
神戸医療ｾﾝﾀｰ「コスモスの会」 (078-791-0111、内線 460) 無 料 神戸医療ｾﾝﾀｰ「がん相談支援室」	・苦しみや悩みなどの気持を 自由に語り合い支え合いましょう ・情報交換をして知識を高め合いましょう	・ 毎月第３水曜日 14：00～16：00
県立淡路病院「菜の花サロン」 (0799-22-1200) 無　料 県立淡路病院 1 階「医療相談室」	どなたでも 自由に参加されて 自由に語り合いましょう	・ 毎月第３火曜日 ９：30～12：00
だいとうクリニック「花みずき」 (079-222-6789) 無　料 姫路市白銀町中ノ門ｼｬﾎﾟｰﾋﾞﾙ 1 階	・患者や家族間のコミュニケーション ・医療情報の提供 ・療養相談全般 ・インターネット検索・ちょっと休憩	・サロン：第３火曜日 14：30～16：00 ・絵手紙教室：第 3 火曜日 12：00～14：00

ひょうご がん患者連絡会行事予定（2012 年 12 月～2013 年 2 月）

日　　時	行事・会費	テ　ー　マ・講　　師	場　　所
12 月 20 日（木） 18：00～20：00	疾病対策課との話合い ～次期がん対策推進計画～	がん患者連絡会の 素案に関する意見書について	兵庫 県民会館 301 号室
20：00～21：30	第 7 回運営委員会	・次期がん対策推進計画ほか	
1 月 17 日（木） 18：00～21：00	第 8 回運営委員会 及び「新年語り合い会」	――――――――	未　定
2 月 21 日（木） 18：00～21：00	第 9 回運営委員会	・平成 24 年度活動計画ほか	未　定

ニューズレターの編集について

このニューズレターは、4 団体から応募いただいた編集委員による協議で編集し、会長の査閲を経て発行しています。

ニューズレターは 2008 年 9 月の創刊号以来、奇数月に発行し、ひょうごがん患者連絡会の活動概要報告及びお知らせページのほかに、文頭に各会員の持ち回り執筆文や寄稿文を掲載しております。

各団体の会員のみなさま、および行政、医療、報道関係のみなさま方には、各会員の持ち周り執筆記事と併せて、ひょうごがん患者連絡会の活動概要にもお目通し頂き、ご意見などお聞かせいただきたく存じます。　　（ 事 務 局 ）

編集後記

寒さが日ごとに加わってまいりました。お風邪など体調くずされていませんでしょうか。

日本ホスピス・在宅ケア研究会は今年 20 周年を迎えました。

日本の各地で、医療機関への入院が日数の短縮化を余儀なくされ、介護の面では、特別養護老人施設でも、その入所に 3 年も待つと言った事態が進行し、療養の場の選択の不自由さが目立って参りました。医療福祉関係者が、市民・患者・家族と同じ目線に立って、お互い知恵を出し合いよりよき療養の場づくりへのために、「ホスピス・マインド」を、緩和ケア施設だけでなく、全国のすべての病院、介護施設、さらに在宅へと広げていくことを目指します。専門的なホスピス病棟にとどまらず、すべての療養の場に、療養する人が抱えている問題のすべてに取り組み、その改善を図っていきます。がんや難病、高齢化といった現代的な課題に対して、社会のさまざまな層からの意見に配慮をしながら、日常的に活動していきます。あくまでも療養者、そのケアに当たるものの視点に立脚して歩を進めて参ります。

日本ホスピス・在宅ケア研究会　大頭　信義